



サントリー文化財団 2020年度 「若手研究者のためのチャレンジ研究助成」募集

公益財団法人サントリー文化財団（理事長 鳥井信吾）は、2020年度「若手研究者のためのチャレンジ研究助成」を下記の通り募集します。

本助成は、人文学、社会科学の分野において、学問的な新しい地平を切り拓こうとする、意欲ある若手研究者の支援を目的としています。専門領域からの飛躍を目指す若手研究者の研究を対象とし、彼らの積極的なチャレンジをサポートするものです。助成期間中には、助成を受けた方々が多分野の識者に対して研究報告を行う場を設け、学際的な視野を広げていただきます。

— 記 —

1. 助成対象研究

原則として、2021年4月1日時点で博士前期（修士）課程修了以上35歳以下の若手研究者による人文学、社会科学分野の個人研究とします。斬新な発想で取り組む大きな展望を持った研究であると同時に、学術的、社会的に広がりのある研究を対象とします。

2. 助成金額・期間

1件あたり100万円を上限として、申請額の満額支給を原則とします。助成対象期間は2021年4月1日から2022年3月31日までの一年間とします。

3. 助成金の使途

研究に必要な経費とし、使途は定めません。

4. 申請方法

これまで郵送による申請をお願いしておりましたが、本年度より電子申請に移行します。当財団のホームページ内、研究助成ページよりご申請ください。

※郵送、電子メール、FAX、持参等による申請は受け付けていません。

詳細は研究助成ページに掲載の申請要項をご確認ください。

■研究助成ページ (<https://www.suntory.co.jp/sfnd/research/>)

5. 申請締切 2020年11月9日(月) 23:59

6. 選考方法 選考は当財団の選考委員会において行い、理事会で決定します。

7. 助成決定 2021年3月の予定

*サントリー文化財団 研究助成(公募)について

当財団は、1979年の設立以来、人文学、社会科学の分野において、広く社会と文化を考えるための国際的、学際的な研究活動に対し助成を行ってきました。

現在は、グループ研究助成「学問の未来を拓く」「地域文化活動の継承と発展を考える」、個人研究助成「若手研究者のためのチャレンジ研究助成」の計3つのプログラムを設けています。2019年度までの助成数は1,227件にのぼり、それらの成果は論文発表・図書出版などで広く内外に発表されています。

*この件に関するお問合せ先

公益財団法人サントリー文化財団

「若手研究者のためのチャレンジ研究助成」係

TEL 06-6342-6221 FAX 06-6342-6220

ホームページ <https://www.suntory.co.jp/sfnd/>

〈ご参考資料〉 2019年度助成先一覧

◆ 若手研究者のためのチャレンジ研究助成

No.	氏名	所属・肩書き	研究テーマ
1	荒木 健哉	立命館大学大学院先端総合 学術研究科 一貫制博士課程	宝くじの人類学：ICT技術と結びついたギャンブル実践に着目して
2	井上 果歩	東京藝術大学大学院音楽 研究科 博士後期課程	「長い13世紀」のヨーロッパの音楽文化に見る 創造性
3	内川 勇太	東京大学大学院人文社会系 研究科 博士課程	9-10世紀アングロ=サクソン期イングランド における貨幣制度
4	遠藤 寛文	神奈川大学外国語学部 特任助教	北米辺境から見る19世紀初頭アメリカの社会 不安と自意識
5	岡山 誠子	ロンドン大学東洋アフリカ 研究学院政治・国際学科 博士課程	政党組織の崩壊とエスニック・マイノリティの 政治的代表 —— インドの事例から ——
6	川嶋 稔哉	ペンシルベニア大学大学院 歴史学科 博士課程	戦間期日本とドイツにおける文字改革運動の 経済史的研究
7	河出 奈奈美	ヨーク大学美術史学科 博士課程	19世紀イギリスにおける中産階級アート コレクター研究
8	河本 毬馨	筑波大学大学院図書館情報 メディア研究科 博士後期課程	公共図書館における社会的分断を乗り越える ための〈場〉としての機能と役割に関する基盤的 研究
9	清水 紀子	北海道大学大学院法学研究科 博士後期課程	医薬品開発促進のための特許制度と薬事制度の 役割分担
10	鈴木 修斗	筑波大学大学院生命環境科学 研究科 博士後期課程	生活の質とワークライフバランスを求めた熟練 労働者の移住に関する研究
11	鈴木 麻記	東京大学大学院情報学環 特任研究員	キャラクターの権利 —— 存立条件としての 著作権、その変遷と現在

1 2	高柳 峻秀	東京大学大学院総合文化 研究科 博士後期課程	近代中国における日本学 ―― 知日派集団の 組織的日本研究・啓蒙活動に着目して
1 3	辻 慎一郎	東京藝術大学美術学部 教育研究助手	近代東京・大阪の劇場建築における劇場計画の 変容過程に関する研究
1 4	濱島 ゆり	ブリストル大学医学部 博士課程	診療現場における医療資源分配に関する意思 決定過程の解明に関する研究
1 5	保子 英之	大阪市立大学大学院医学 研究科 研究生	美的魅力を処理する神経メカニズムの脳磁計を 用いた検討
1 6	山田 健	北海道大学大学院法学研究科 博士後期課程	中央 ― 地方関係論の再構成：中央省庁出先機関 の活動を手がかりとして

(敬称略、肩書きは申請当時、氏名50音順)

以 上